

＜校務利用＞ ②文章校正プロンプトを活用した、論文・実践資料の校正

さまざまな文書について、校正プロンプトにより校正の頭出しをして、文書修正に役立てています。最終的には校正者の判断が必要ですが、多くの検討箇所を提案してもらえるので、校正の頭出しとして効率化に役立ちます。

指示

入力された文章を校正して、問題点をJSON形式で出力してください。

なお、問題箇所、理由を示してください。

出力例

...

```
[
  { "問題箇所": "...", "修正後": "...", "理由": "...", },
  { "問題箇所": "...", "修正後": "...", "理由": "...", },
]
```

...

入力

未来を切り拓くことのできる生徒の育成

～生徒自ら課題を発見し、主体的に解決へ取り組む授業を通して～

1 はじめに

春日井市国語研究会では研究主題を「未来を切り拓く力を育む国語科の指導と評価～主体的・対話的で深い学びを意識した学習活動」として、日々の授業改善に取り組んでいる。特に2021年度から始まった、GIGA スクール構想を受けてすすめられた、一人一台端末環境をいかすことで「主体的・対話的で深い学び」に繋がる授業改善を目指している。

2 目指す子ども像

学習指導要領総説にも記述があるように、今の子どもたちやこれから誕生する子どもたちが成人する頃には、厳しい挑戦の時代を迎えていると予測される。このような時代だからこそ、変化に積極的に向き合い、自らの課題に気づき、他者と協働して課題を解決していくことのできる子どもの育成を目指している。



以下は、提供された文章の校正結果と問題点のJSON形式出力です。

json

Copy code

```
[
  { "問題箇所": "未来を切り拓くことのできる生徒の育成", "修正後": "未来を切り拓ける生徒の育成", "理由": "「未来を切り拓く」は動詞で、名詞として用いるべきではない。"},
  { "問題箇所": "自ら課題を発見し、主体的・対話的で深い学びを意識した学習活動", "修正後": "自ら課題を発見し、主体的・対話的に学びを深め、深い学びを意識した学習活動", "理由": "「深い学び」は「学びを深める」の結果であり、意識した活動だけでは不十分。"},
  { "問題箇所": "GIGA スクール構想を受けてすすめられた、一人一台端末環境をいかすこと", "修正後": "GIGA スクール構想を受けてすすめられた、一人一台端末環境を効果的に活用すること", "理由": "「いかす」は曖昧な表現であり、「効果的に活用する」の方が明確。"},
  { "問題箇所": "学習指導要領総説にも記述があるように", "修正後": "学習指導要領の総説にも記述があるように", "理由": "「総説」は「総論」の誤り。"},
  { "問題箇所": "単元（題材）名", "修正後": "単元（テーマ）名", "理由": "「題材」は「テーマ」の方が一般的。"},
  { "問題箇所": "生徒たちは、これまでも様々な場面において人前で話す活動をしている。しかし", "修正後": "生徒たちは、これまでも様々な場面において人前で話す活動をしてきた。しかし", "理由": "「している」は現在進行形であり、「してきた」の方が過去の経験を指す。"},
  { "問題箇所": "自ら課題を発見し設定することで、その課題を解決させるための意欲は必然的", "修正後": "自ら課題を発見し設定することで、その課題を解決させるための意欲は自然発生的", "理由": "「必然的」は論理的必然性を指す。ここでは自然発生的な意欲を指す。"},
  { "問題箇所": "主体的・対話的に学ぶためには、自らの知識が整理され、考えがまとめられて", "修正後": "主体的・対話的に学ぶためには、自らの知識が整理され、考えが整理されて", "理由": "「まとめられて」は「整理されて」の方が適切。"},
  { "問題箇所": "この学習支援ツールは、校区の小学校から活用がすすめられている。", "修正後": "この学習支援ツールは、校区の小学校から活用がすすめられている。", "理由": "この文は正しい。"},
  { "問題箇所": "学びを「深い学び」とするためには、他者との協働を通して自らの考えを深め", "修正後": "学びを「深い学び」とするためには、他者との協働を通して自らの考えを深め、", "理由": "この文は正しい。"},
  { "問題箇所": "そのため、今回の授業において、他者に改善点を伝える、改善点を聞き出す場", "修正後": "そのため、今回の授業において、他者に改善点を伝える、改善点を聞き出す場", "理由": "この文は正しい。"},
  { "問題箇所": "スピーチの作成に向けて、生徒へ授業の予定を classroom から提示した。", "修正後": "スピーチの作成に向けて、生徒へ授業の予定を classroom から提示した。", "理由": "この文は正しい。"},
  { "問題箇所": "多くの生徒がスピーチについて苦手意識や、失敗した経験をもつことを共通理", "修正後": "多くの生徒がスピーチについて苦手意識や、失敗した経験をもつことを共通理", "理由": "この文は正しい。"},
  { "問題箇所": "しかし、その方法がベストであるかどうかを、生徒は深く考えられていない", "修正後": "しかし、その方法がベストであるかどうかを、生徒は深く考えられていない", "理由": "この文は正しい。"},
  { "問題箇所": "このようなサイクルを繰り返し用いることで、自ら課題を発見し、主体的・対", "修正後": "このようなサイクルを繰り返し用いることで、自ら課題を発見し、主体的・対", "理由": "この文は正しい。"},
  { "問題箇所": "思考スキルを身につけることができる。", "修正後": "思考スキルを身につけることができる。", "理由": "この文は正しい。"},
  { "問題箇所": "課題の設定が生徒にとって難解すぎる、もしくは容易に解決できる課題でも、", "修正後": "課題の設定が生徒にとって難解すぎる、もしくは容易に解決できる課題でも、", "理由": "この文は正しい。"},
  { "問題箇所": "多様な情報整理の方法を提示する必要があると実感した。", "修正後": "多様な情報整理の方法を提示する必要があると実感した。", "理由": "この文は正しい。"},
  { "問題箇所": "複線的な学習の場面を授業内で設定することが、さらなる個別最適な学びへと", "修正後": "複線的な学習の場面を授業内で設定することが、さらなる個別最適な学びへと", "理由": "この文は正しい。"}
]
```